

第13回まつもと子ども未来委員会の報告

平成29年3月6日

第2期の第13回目まつもと子ども未来委員会は、平成29年2月26日(日)あがたの森文化会館で行いました。この日が最後の委員会で、35人の委員のうち、小学校5年生から中学2年生までの、15人の委員が出席しました。

1 前回のつづき

(1) 花いっぱい運動のアンケート結果について(公園緑地課)

前回行ったアンケート結果を、公園緑地課の担当者の方がお知らせに来てくれました。 みんなが答えてくれたアンケートの結果をふくめながら、「花いっぱい運動」について、く わしく教えてくれました。6月17日(土)には、松本市で「花いっぱい運動」の全国大会 があるので、そこで大会萱萱といって、「花いっぱい運動」への思いを発表してもらいたいそ うです。くわしいお話は、第3期の委員会が始まる4月になりますが、気になる人は花いっぱい運動にも参加してみましょう。

(2) 子どもの権利のポスターについて

前回完成したポスターのレイアウトは、ポスターを作っている間に、みんなから「文字が多すぎる」とか「絵を真ん中に入れた方がいい」という意見があったので、みんなの写真や アルプちゃんの絵を入れるようにしました。

また、ポスターを貼る場所について、空港・駅・サービスエリアを提案してもらったので、確認してみたら、「観光のポスターしか貼れない」「広告と同じように扱うので、ポスターを貼るにはお金がかかる」と言われたので、今回はむずかしそうです。けれど、同じように提案してもらった、学校に貼ることや、チラシにして配ったりすることはできるので、4月より後にやります。

2 これまでの活動について



一年間の活動について、どんなことをしてきたか確認した後に、みんなで「なにが楽しかったか」「なにが勉強になったか」などを自由に話し合いました。そのあと、一人一言ずつ、 一年間の感想などを発表しました。

■ みんなからの感想(一部)

- ・ 学都松本フォーラムで、あがたの森の昔の模型を見たり、歴史を勉強できて楽しかった。
- ・ 上高地に見学に行ったら、自然がすごかった。
- ・ 自治体シンポジウムに参加して、大人の意見をきいて自分の意見を深められた。
- ・ 宗像市、福津市との交流事業が楽しかった。
- いろいろな人と知り合えてよかった。
- 市長さんへの提言が、貴重な体験だった。
- 遺跡発掘が、ふつうだとできないことで、楽しかった。
- 礼幌の交流事業で、区長さんにしっかり提言できた。



3 こども育成課からのお話

(1) おしらせ

子どもの権利条約フォーラムについて、おしらせがありました。子どもの権利の条約のことを広めたり、子どもや大人が交流するためのフォーラムで、12月に長野県の茅野市で開催されます。フォーラムの担当者さんから、未来委員会のみんなに、子ども実行委員として参加してほしいと言われました。くわしいことが決まるのは4月より後になりますが、決まったら、第2期の委員のみんなにもお知らせするので、参加を考えてみてください。

(2) まとめのお話

最後に、こども育成課の課長さんから、 お話がありました。

■ 課長さんからのお話

- 皆さん、一年間本当におつかれさまでした。
- 学校とは少しちがう、いろいろな体験をとおして、皆さんの考え方がふくらんだのではないでしょうか。



- ・ 松本のまちづくりをテーマに学習を進めてきた皆さんには、いろんな大人の人の話を聞い たり、いろんな場所に行っていろんな人と交流したりすることがあったと思います。
- 活動をとおして学んだことを、これからももっと発展させていってほしいと思います。
- ・ 第2期に引き続き、希望する人はぜひ第3期も続けてほしいと思います。続ける人は、新しく入ってきた人に先輩として教えながら、いっしょに活動をしてほしいと思います。

一年間、おつかれさまでした。未来委員会をとおして学んだことや新しくできた友だちを大切に しながら、これからもがんばってください。